

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）【農学生命科学部】

農学生命科学部は、農学及び生命科学教育の専門的知識を修得し、国際化の中で刻一刻と変化する農業・食産業分野、生命科学分野における技術革新に対応し活躍できる能力、および高い生命倫理、職業倫理を併せ持つ専門技術者として以下の三つの力を身につけたものに対して、学士（農学生命科学）の学位を授与します。

- ・農学および生命科学の各分野の専門性を身につけ、原理や理論、実践に基づいて自然や社会を見通す力を修得すること
- ・学修した知識を具体的に活用し、専門技術者として地域社会や国際社会における問題を解決する力を修得すること
- ・創造性と主体性をもって生涯にわたって自らを成長させ学び続ける力を修得すること

農学生命科学部では、学部のディプロマ・ポリシーに加え、学科別に以下の内容を修得していることを求めます。

【生物学科】

- ・農学の専門技術者・研究者・理科教育・環境行政・農林水産業の各分野で発展を担う力
- ・生物およびそれを取りまく自然環境について課題を見つけ、その解決に向けて探求を進め、その成果をあらわすことができる実践的な能力

【分子生命科学科】

- ・生物の潜在能力を応用し、バイオマス等の次世代の有用資源を開発しようとする力
- ・生物学・分子生物学・生化学および化学に関する各分野の学修を通して、生命現象全般を見通す力
- ・ライフサイエンスにおいて必要な課題探求・問題解決能力

【食料資源学科】

- ・バイオテクノロジーによる食料資源の開発や改良、食品の機能性評価や食の安全に関わる技術、食料資源の生産に関わる技術や環境的課題解決能力
- ・課題探求・問題解決能力、生命倫理、職業倫理

【国際園芸農学科】

- ・果樹学から作物学・蔬菜学・花卉学・畜産学及び生産機械学までの農業生産領域と食と農業をめぐる社会的経済的課題を総合的・実学的に把握し、行動する能力
- ・農業生産の効率化のための農業経営や国内外の農畜産物の流通機構の改善に関する実際の・応用的な素養と能力

【地域環境工学科】

- ・社会的責任を自覚し、自主的継続的に学修し、多様な人々と協働し、国内外の地域社会に参画していこうとする行動力
- ・地域環境工学教育を通して、創造性と深い洞察力を兼ね備え、自主的に問題を解決する能力、論理的に思考する能力
- ・水・土・農業土木関連施設や農村・山間地に関わる総合的な工学知識